

令和7年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	理 科				
教 科	理 科	時間数	4時間	学年・コース	中学1年 全クラス
使用教科書	未来ひろがるサイエンス 1 (啓林館)				
副教材等	ワーク 理科 中1 (啓林館準拠版)				

1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

①アクティブラーニングを取り入れ、生徒自ら学び考えようとする意欲を高める。 ②知識の蓄積と情報交換力の向上を目指し、学習内容のインプットとアウトプットを生徒間で行う。 ③知識の整理整頓と、問題に直面したときの打開案を発想できるようにする。

2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	自然の中にあふれる生命 いろいろな生物と その共通点 植物の特徴と分類	第1学期中間考査	10月	身のまわりの物質 いろいろな物質と その性質	第2学期中間考査
5月	動物の特徴と分類		11月	いろいろな気体と その性質	
6月	活きている地球 身近な大地		12月	水溶液の性質	第2学期期末考査
7月	ゆれる大地	1月	物質のすがたとその性質 光・音・力による現象 光による現象		
8月	火をふく大地 語る大地	第1学期期末考査	2月	音による現象	第3学期期末考査
9月			3月	力による現象	

3. 学習評価について (観点・評価場面設定・年度末評定)

評価は、次の観点から行います ① 知識・技能 ② 思考・判断・表現 ③ 主体的に学習に取り組む態度 なお、各観点別評価場面の設定については、具体的には次のものを対象とします ① 知識・技能 [定期考査・小テスト・レポート 等] ② 思考・判断・表現 [定期考査・小テスト・レポート・発表・グループワーク 等] ③ 主体的に学習に取り組む態度 [小テスト・提出物・発表・グループワーク 等] 年度末評定は、各学期の観点をもとに年度末の各観点を確定させ、その組み合わせによって決定します
--